

この情報は主に海外の業界誌を紹介・抄訳するものです。誤情報や誤訳に対し JBAA は責任を負いません。情報の使用に際しては、記載されている URL の情報源をご確認下さい。

ビジネス：

中古ビジネス機の価格は下落を続ける

2017年4月27日：Aircraft Bluebook Marketline

新造機に対する中古機の価格の推移が紹介されている。それによると、2010年以降、中古機の価格は下落を続け、2017年第1四半期では、中古機の価格は新造機の半額を切っている。登録すれば、詳細な情報を閲覧することもできる。

情報源：http://www.aircraftbluebookmarketline.com/aircraft-bluebook-marketline/2017/4/27/pre-owned-business-aircraft-market-graphs-from-the-spring-20.html?NL=BCA-01&Issue=BCA-01-20170428-BCA-01-181&sfvc4enews=42&cl=article_2&utm_rid=CPEN100000419831&utm_campaign=9772&utm_medium=email&elq2=49acfa2a9a89451a95358337788f5689

Airbus Helicopters 社、2017年第1四半期の業績

2017年4月27日：Aviation International News

Airbus Helicopters の2017年第1四半期の決算報告書が紹介されている。前年に比べ納入と受注の機数は大幅に増加しているが、収支は赤字であった。それぞれの数値が報じられている。

情報源：<http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-27/deliveries-orders-surge-airbus-helicopters>

Frasca International 社、朝日航洋に Airbus H125 AStar 型機の Flight Trainer を納入

2017年4月27日：Aviation International News

海外展開を続ける Frasca International 社は、2017年10月に、朝日航洋に Airbus H125 AStar (AS350b3) 型機の Level-5 Flight Trainer を納入する。この Trainer には、左右220度、上下58度の Frasca TruVision Global visual system が装着されている。

情報源：<http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-27/frasca-placing-business-aircraft-ftds-paris-japan>

米国の航空燃料価格

2017年4月27日：Aviation Week & Space Technology

2017年4月の、米国各地域における Jet-A と Avgas 燃料価格の、最高/最少価格と平均価格が報じられている。

情報源：<http://aviationweek.com/bca/jet-avgas-gallon-fuel-prices-april-2017>

Dassault 社、2017年内に新機種の開発決定か

2017年4月26日：Aviation International News

Dassault Aviation 社 CEO は2016 Annual Report の中で、年内にも快適性と環境対策を重視する新しい Falcon Jet の開発に踏み切る可能性があるとして示唆している。この機種は Falcon 9X で、5X の胴体断面を利用する双発機との業界関係者の見解も紹介されている。また、同 Report では革新技術への同社の取り組みも報告されている。

情報源：<http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-26/dassault-could-launch-new-falcon-jet-later-year>

原典：<http://www.dassault-aviation.com/wp-content/blogs.dir/2/files/2017/04/BAT-DAS-82-RA-2016-VA-SD.pdf>

Gulfstream 社の2017年第1四半期業績

2017年4月26日：Aviation International News

Gulfstream Aerospace 社と Jet Aviation 社の航空宇宙部門を傘下にもつ General Dynamics 社 CEO は、Gulfstream 社が2017年第1四半期に前年同期よりも2機多い30機の BJ を納入し、業界全体の動きとは逆に、受注も伸ばしていることを発表した。同 CEO によると、BJ 市場は Large-cabin が復活し、欧州と中国の顧客が急増している。

情報源 : <http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-26/deliveries-climb-gulfstream-bucks-industry-trend>

Gulfstream G500と G600の開発は順調

2017年4月26日 : Aviation International News

5機を使用して型式証明のための飛行試験を続けている Gulfstream G500は、最近10時間6分にわたる長時間飛行を行い、2017年10月の飛行試験終了と、年内の型式証明と就役を予定している。3機目が飛行試験に投入される G600については、G500から1年遅れの就役が計画されている。

情報源 : <http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-26/gulfstream-readies-third-g600-g500-shows-endurance>

ウーバーの Uber Elevate eVTOL Network

2017年4月26日 : Aviation International News

2017年4月26日 : FlightGlobal

2017年4月25日 : Aviation Week & Space Technology

ウーバーは、ダラスとドバイで展開する、ハイブリッドまたは電動の垂直離着陸機を使用したライド・シェアを提供する Uber Elevate eVTOL Network の詳細を明らかにした。同社によると、使用される機材は厳格な安全と環境基準を満たし、最低でも60マイルを最大速度150mph で飛行し、直接運航費は\$1.32/マイル・人である。この事業に参画の意欲を持つ Bell Helicopter、Embraer その他の企業や、それぞれの構想が紹介されている。

情報源 : <http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-26/uber-and-aircraft-oems-give-more-evtol-details>

情報源 : <https://www.flightglobal.com/news/articles/bell-helicopter-embraer-partner-with-uber-for-elect-436541/>

情報源 : <http://aviationweek.com/technology/uber-plans-2020-vtol-air-taxi-launch-dallas-and-dubai>

機材 :

Gulfstream G280、2つの都市間速度記録を追加

2017年4月24日 : Aviation International News

Gulfstream G280は、最近 Singapore/Melbourne と Singapore/Dubai との間で都市間速度記録を樹立し、2012年の就役開始以来既に60以上持つ記録に加えた。

情報源 : <http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-24/gulfstreams-g280-adds-city-pair-trophy-case>

Pilatus PC-24 3号機が飛行試験に加わる

2017年3月28日 : Aviation Week & Space Technology

Pilatus 社は、開発中の多目的 BJ PC-24型機の Prototype 3号機が2017年3月6日に初飛行し、型式証明取得のための飛行試験に加わったことを発表した。同社によると、Prototype 2機を使用する飛行試験は計画通りに進行していて、性能は仕様を上回っており、2017年第4四半期の型式証明と、その直後からの納入（84機受注）が計画されている。同型機は、BJ では唯一、貨物ドアが標準装備されている。

情報源 : http://aviationweek.com/bca/third-pilatus-pc-24-prototype-takes-flight?NL=BCA-01&Issue=BCA-01_20170428_BCA-01_181&sfvc4enews=42&cl=article_3&utm_rid=CPEN1000000419831&utm_campaign=9772&utm_medium=email&elq2=49acfa2a9a89451a95358337788f5689

安全 :

ICAO、ビジネス航空業界の関与の必要性を強調

2017年4月28日 : Aviation International News

2016年の ABACE 開会式で ICAO 事務局長は交通量が増大する航空輸送の中でビジネス航空業界が ICAO 関わることの必要性を述べたが、最近のビジネス航空業界に対する ICAO の呼びかけ “call to action” が紹介されている。General Aviation の運航に適用される ICAO Annex 6 Part II は柔軟性に富むものであるにも関わらず多くの国がそれに従っていないこと、ヘリコプター運航に適用される Part III の内 General Aviation に係る事項は、将来的には Part II に取り込まれることなどが報じられている。

[テキストを入力]

情報源 : <http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-28/icao-encourages-bizav-engagement-flexible-rules>

FAA、市販のチェックリストの使用に警告

2017年4月27日 : Aviation International News

FAA は、市販 (commercial-off-the-shelf, COTS) や個人製作のチェックリストが、航空機製造者が提供するマニュアルや飛行規程に従っていないことがあるとして、Safety Alert for Operators (SAFO) を発行した。この SAFO 発行は、COTS のチェックリストを使用したパイロットが Landing Gear を正常に下せなかった事故に起因する。

情報源 : <http://www.ainonline.com/aviation-news/business-aviation/2017-04-27/faa-cautions-commercial-shelf-checklists>

原典 :

https://content.govdelivery.com/attachments/USAFAA/2017/04/27/file_attachments/808068/SAFO17006.pdf

Canadair CL-600 Challenger 着陸事故の調査報告書

2017年4月20日 : Flight Safety Foundation

2014年1月5日に米国コロラド州 Aspen で発生した Challenger 機の着陸事故の概要と推定原因が簡潔に紹介されている。Aspen は標高が高く、周囲を山に囲まれているが、強い風とガストの中、当該機の進入が不安定となった。1回目の進入は Missed Approach したが、2回目の進入では、最終的には機首下げの姿勢で6g の垂直加速度で滑走路に激突した。横風と背風が運用限界を超えていた可能性がある。機長も副操縦士も、シミュレーターを含め当該型式の飛行経験は12~14時間であった。Part 135 では、機長には25時間の当該型式の飛行経験が求められるが、当該運航は Part 91であったため、これが適用されなかった。この事故で副操縦士が死亡し、機長と1人の乗客が重傷を負った。

情報源 : <https://aviation-safety.net/database/record.php?id=20140105-1>

Embraer Phenom 300着陸オーバーラン事故の調査報告書

2017年4月20日 : Flight Safety Foundation

2014年9月19日に米国テキサス州 Conroe-Lone Star Executive 空港で発生した Phenom 300機の着陸オーバーラン事故の概要と推定原因が簡潔に紹介されている。着陸後、機長は通常のブレーキ操作をしたが、予期した減速が得られなかったため、副操縦士もブレーキ操作に加わった。それでも機体が減速しないと感じた副操縦士が Emergency Parking Brake を引いたためホイールの回転が止まりスキッドした。機体は滑走路端を超えて溝に突っ込むまで柔らかい地面の上を400ft オーバーランした。滑走路は Wet の状態で、飛行規程上は滑走路長は十分であったが、FDR の解析ではそれに見合った減速率は得られていなかった。

情報源 : <https://aviation-safety.net/database/record.php?id=20140919-0>

以上